

(コンピューター科・その2)

No.	機 材 名	数量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考
			前回報告	現在	前回報告	現在	前回報告	現在	
17	直流電圧計 0.3 ~ 30V	20	A	A	A	A	A	A	各種基礎実験の電流、電圧の測定に活用している。 (1年次測定実習)
18	直流電流計 0.3 ~ 30mA	10	A	A	A	A	A	A	
19	直流電流計 10 ~ 100mA	10	A	A	A	A	A	A	
20	交流電流計 75 ~ 300V	10	A	A	A	A	A	A	
21	交流電流計 0.25 ~ 1A	10	A	A	A	A	A	A	
22	交流電流計 1 ~ 5A	10	A	A	A	A	A	A	
23	磁気回路実習装置 (電源、磁束計、コア三種を含む)	5	A	A	A	A	A	A	磁気特性測定実習に活用している。 (1年次測定実習)
24	低周波発振器	15	A	A	A	A	A	A	各種基礎実験の電流、電圧等の測定に活用している。
25	電子電圧計	15	A	A	A	A	A	A	
26	2現象オシロスコープ	20	A	A	A	A	A	A	
27	直流電位差計	8	A	A	A	A	A	A	
28	携帯用ヒートブリッジ	1	A	A	A	A	A	A	
29	磁束計	1	A	A	A	A	A	A	回路素子の特性測定、模擬電気回路の抵抗値の測定実習に活用している。 (1年次測定実習)
30	トランジスター実験装置 (SQ-5)	1	A	A	A	A	A	A	
31	電流回路実験用ブラックボックス	15	A	A	A	A	A	A	
32	交流ブリッジ	10	A	A	A	A	A	A	
33	標準電池	1	A	A	A	A	A	A	計測器の校正のため、標準器として活用している。
34	LCRメーター	1	B	B	A	A	A	A	
35	静電容量計 300pF ~ 1000μF	1	A	A	A	A	A	A	

(コンピューター科・その3)

No.	機 材 名	数量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考
			前回報告	現在	前回報告	現在	前回報告	現在	
36	オシロスコープ実習回路	3	A	A	A	A	A	A	オシロスコープの原理を説明するために活用。
37	オーバーヘッドプロジェクター	1	A	A	A	A	A	A	授業に活用している。 (1年次測定実習)
	【 Dark room 】								
1	卓上エッチング装置 (ES-10,30)	3	B	A	A	A	A	A	プリント板回路の試作及び製作に活用している。 (2年次デジタル回路実習及びC/Pの回路試作)

(コンピューター科・その4)

No.	機 材 名	数量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考
			前回報告	現 在	前回報告	現 在	前回報告	現 在	
	《 Digital electronics lab 》								
1	オシロ・スコープ (LBO - 514A)	10	A	A	A	A	A	A	電子回路の測定実習及びデジタル回路の実験に活用している。 (2年次デジタル回路実習)
2	CR発振器 (LAG - 120B)	10	A	A	A	A	A	A	
3	直流電圧計 (2051 - 05)	20	A	A	A	A	A	A	
4	直流電流計 (2051 - 01)	20	A	A	A	A	A	A	
5	直流電流計 (2051 - 02)	20	A	A	A	A	A	A	
6	直流電流計 (2051 - 03)	20	A	A	A	A	A	A	
7	交流電圧計 (2051 - 06)	20	A	A	A	A	A	A	
8	交流電圧計 (2051 - 07)	20	A	A	A	A	A	A	
9	交流電流計 (2053 - 01)	20	A	A	A	A	A	A	
10	直流電源 (LSP - 160 - 5)	10	A	A	A	A	A	A	
11	卓上ボール盤 (K - 20)	2	B	A	A	A	A	A	
12	卓上エッチング装置 (ES - 10)	3	B	A	A	A	A	A	
13	直流通電圧定電流電源 DC 0 ~ 18V	10	A	A	A	A	A	A	《 Measuring room 1 》より移管し、 電子工作実習に活用中。 (2年次電子工作実習)
14	電子回路実験装置 (ITF - 02)	11	A	A	B	B	A	A	一部は《 Computer room 1 》より移管。 電子回路の各種実験に活用している。 (2年次電子工作及びデジタル回路実習)
15	” (ITF - 03)	11	A	A	B	B	A	A	
16	” (ITF - 05)	36	A	A	B	B	A	A	
17	” (ITF - 014)	10	A	A	B	B	A	A	
18	” (ITF - 01)	21	B	A	A	A	A	A	
19	” (ITF - 04)	1	B	A	A	A	A	A	
20	” (ITF - 06)	11	B	A	A	A	A	A	
21	” (ITF - 07)	11	B	A	A	A	A	A	
22	プロトボード (ACE - 227)	35	A	A	A	A	A	A	
23	オシロスコープ (リーチ 1021)	10		A		A		A	
24	電線リール	1		A		A		A	
	《 Power Supply room 》								
1	無停電定電圧電源装置 Output AC 220V / 7.5KVA 停電時 10 min 保持	2	A	A	A	A	A	A	コンピューターの電源として活用している。 (断時停電を含め停電事故が多いので、 コンピューターのメモリ保護を行うため)

(コンピューター科・その5)

No.	機 材 名	数量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考
			前回報告	現在	前回報告	現在	前回報告	現在	
	《 Computer operating lab 1 》								
1	IBMコンピューター (本体) (IBM Model 30/021)	29	A	A	A	A	A	A	
2	IBMコンピューター (CRT) (IBM Model 8512)	29	A	A	A	A	A	A	
3	IBMコンピューター (カンパ)	16	A	A	A	A	A	A	
4	VTRおよびモニター	1	B	B	B	B	A	A	
5	データショー (480 PROJECTION PAD)	1	A	A	A	A	A	A	
	《 Computer operating lab 2 》								
1	16ビットコンピューター (本体)	18		A		A		A	コンピューター科のプログラミング実習 で使用する。 (3・4年次プログラミング実習)
2	16ビットコンピューター (CRT)	18		A		A		A	
3	IBMコンピューター (カンパ) (ASM)	10	A	A	A	A	A	A	
4	VTRおよびモニター	1	C	A	B	B	A	A	プログラミングの授業に使用する。 (3・4年次プログラミング実習)
5	オーバーヘッドプロジェクター	1	C	A	B	B	A	A	
6	24ドットプリンター (IBM用)	3		A		A		A	

(コンピューター科・その6)

No.	機 材 名	数量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考	
			前回報告	現 在	前回報告	現 在	前回報告	現 在		
	《 Microcomputer lab I 》									
1	ファンクションジェネレーター	1	A	A	A	A	B	A	マイクロコンピューターおよび工業電子の各種実験に使用している。 (3年次工業電子実習) (3年次マイクロコンピューター実習)	
2	直流電源 (KRM - 10C)	10	A	A	A	A	A	A		
3	マイコン教育モジュール (PZ - 80H)	69	A	A	A	A	B	A		
4	マイコンインターフェース (PZ - CI)	69	B	A	A	A	B	A		
5	ROM / RAM モジュール (PZ - MI)	69	B	A	A	A	B	A		
6	トレーニング用キット (PZ - 80TS)	69	B	A	A	A	B	A		
7	プリンターモジュール (PZ - PRI)	69	B	A	A	A	B	A		
8	トレーニングボード (PZ - 80T)	69	B	A	A	A	B	A		
9	ワードマイク (PZ - S2)	69	B	A	A	A	B	A		
10	小型ターボプロセッサ	69	B	A	A	A	B	A		
11	教育用多関節ロボット (PZ - ARI)	11	B	A	A	A	B	A		マイクロコンピューターの各種実験の周辺装置として使用している。 (3年次マイクロコンピューター実習)
12	多関節ロボット 駆動モジュール	11	B	A	A	A	A	A		
13	搬送ロボット (PZ - AHI)	13	B	A	A	A	A	A		
14	マイコン制御用基板 (PZ - AD1)	13	B	A	A	A	A	A		
15	ディジタルバス (PZ - DNI)	13	B	A	A	A	A	A		
16	演奏ロボット (PZ - API)	13	B	A	A	A	A	A		
17	ステップ駆動モジュール	13	B	A	A	A	A	A		
18	EP / ROM消去器 (PZ - ESI)	13	B	A	A	A	A	A		
19	EP / ROMライター (PZ - WI)	13	B	A	A	A	A	A		
20	VTRおよびモニター	1	B	A	B	A	A	A	視聴覚教育機器として授業に使用している。 (3年次工業電子実習) (3年次マイクロコンピューター実習)	
21	オーバーヘッドプロジェクター	1	B	A	B	A	A	A		
22	スライドプロジェクター	1	B	A	B	A	A	A		
23	液晶モジュール (pz - lcl)	6		B		B		B	(4年次課題演習)	
24	電子工作セット (PZ - 10H)	20	C	B	A	A	A	A		
25	ロジックアナライザー (SC - 4602)	1	B	A	B	A	B	A		
26	エポキシカッター (SC - 7201)	5	B	A	B	A	B	A		
27	VTRおよびモニター	1	B	A	B	A	A	A	課題演習の講義等に使用する。	
28	ブレッドボード (lbk - 5224)	30		A		A		A	各種実習で使っている。	
29	インターキット エミュレーター	3		A		A		A		

(コンピューター科・その7)

No.	機 材 名	数 量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考	
			前 回 報 告	現 在	前 回 報 告	現 在	前 回 報 告	現 在		
	《 Computer staff room 》									
1.	パーソナルコンピュータシステム (NEC PC-9801VX)	2	A	A	A	A	B	B	主に日本人専門家が教材作成や文書作成、および技術移転のために活用している。	
2.	ラップトップ型パーソナルコンピュータ (NEC PC - 9801LV21)	1	A	A	A	A	B	B		
3.	IBM パーソナルコンピュータシステム	3	A	A	A	A	A	A	C/Pがプログラム作成や文書作成に活用している。	
4.	マイコン教育モジュール (PZ - 80H1)	1	A	A	A	A	B	A	マイクロコンピュータの技術移転およびC/Pが各種実験に活用している。	
5.	ワンボードマイコン (PZ - S2)	1	B	A	A	A	B	A		
6.	マイコントレーニングボード (PZ - 80T)	1	B	A	A	A	B	A		
7.	マイコントレーニング応用キット (PZ - 80TS)	1	B	A	A	A	B	A		
8.	キットインターフェイス (PZ - C1)	1	B	A	A	A	B	A		
9.	ROM / RAM ライフモジュール (PZ - M1)	1	B	A	A	A	B	A		
10.	EPROMライクモジュール (PZ - W1)	1	B	A	A	A	B	A		
11.	プリンターモジュール (PZ - PR1)	1	B	A	A	A	B	A		
12.	液晶モジュール (PZ - LC1)	1	B	A	A	A	B	A		
13.	マイコン用電源キット (PZ - E6)	1	B	A	A	A	A	A		
14.	応用基板キット (PZ - B3)	1	B	A	A	A	B	A		
15.	テールコネクタ (マイコン 外部メモリ用) (TCM - 19)	1	B	A	A	A	B	A		
16.	電源工作キット (PA - 10K)	1	B	A	A	A	B	A		
17.	電子回路実験装置 (ITF - 02)	1	B	A	A	A	B	A		技術移転に活用している。
18.	電子回路実験装置 (ITF - 03)	1	B	A	A	A	B	A		《 Digital electronics lab 》へ移管。
19.	電子回路実験装置 (ITF - 05)	1	B	A	A	A	B	A	技術移転に活用している。	

(コンピューター科・その8)

No.	機 材 名	数量	活 用 度		C/Pの保守能力		C/Pの操作能力		備 考
			前回報告	現 在	前回報告	現 在	前回報告	現 在	
20.	PCB現像セット (TH-100 , BOX-W10 , BUT-4)	2	B	A	A	A	B	A	《 Dark room 》へ移管。
21.	オシロスコープ (V-212)	1	A	A	A	A	A	A	技術移転に活用している。
22.	発振器 (AG - 203)	1	A	A	A	A	A	A	
23.	直流電圧計 (2051 - 05)	3	A	A	A	A	A	A	
24.	直流電流計 (2051 - 01)	3	A	A	A	A	A	A	
25.	直流電流計 (ITF - 014)	1	B	A	A	A	B	A	
26.	直流電流計 (2051 - 02)	3	A	A	A	A	A	A	小実験、電子回路、デジタル回路等の設計や試作に活用している。
27.	直流電流計 (2051 - 03)	3	A	A	A	A	A	A	
28.	直流電源 (VH - 12 - 9 - 15)	1	A	A	A	A	A	A	
29.	電子黒板 (電子FAX 装置)	1	A	A	A	A	A	A	主に日本人専門家が教材作成や文書作成、および技術移転のために活用している
30.	3.5インチ ディスクドライブ (PC - 9801 RX 21)	1	A	A	A	A	B	B	
31.	パーソナルコンピュータシステム (NEC PC - 9801 RX 21)	1	A	A	A	A	B	B	
32.	CRTモニター (XC - 1498C)	1	A	A	A	A	B	B	
33.	外付けディスク (Little β 4N)	1	A	A	A	A	B	B	
34.	レーザープリンター (LBP - B406)	1	A	A	B	B	B	B	主に日本人専門家が教材、資料作成に用いている。
35.	イメージャー (PC - IN506)	1	B	B	B	B	B	B	技術移転に活用している。
36.	デジタルステレオスコープ (2211-0P02)	1	B	A	B	A	B	A	
37.	32ビットコンピューター (ASM)	2		A		A		A	
38.	マルチコンピューター	2		A		A		A	
39.	レーザープリンター (HPLJ3)	1		A		A		A	

14 カウンターパートの配置計画と実績

電気科

	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年
R/D (計画)	1	4	7	10	11	11
実績	1	4	7	8	13	13

電子科

	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年
R/D (計画)	1	4	7	10	11	11
実績	1	3	6	8	10	10

コンピューター科

	1987年	1988年	1989年	1990年	1991年	1992年
R/D (計画)	1	3	5	7	9	9
実績	1	3	5	7	7	7

15 カウンタパートの育成状況評価

(電気科)

氏名	年齢	配属年	最終学歴 (学校名及び卒業年)	技術修得状況	教科指導能力	教材指導能力	教材作成能力	教材管理能力	機材操作能力	訓練計画作成能力	訓練評価能力	クラス運営能力	総合評価	備考
Zakeriya SIHSEK	45	1988年3月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1972)	B	A	B	A	A	A	A	A	A	A	教師経験が豊富である。日本研修を受け電子関係も習得した。
Yusuf KANTARÖZÜ	33	1988年4月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1981)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	電気、電子系科目に広い知識を持っている。日本研修済み
Zeki SANCAR	32	1988年8月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1981)	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	電気科の科長。電子系科目で技術修得中。日本研修済み
Tacettin GÖRÜLÜRSUAN	30	1989年4月	ガジ大学技術教員学部 (1983)	B	A	A	B	A	B	A	A	A	B	副校長としての職務もあり多忙。日本研修未
İhsan İNAH	36	1989年4月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1979)	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	新分野の習得を期待。日本研修未
Mustafa ÇOBAN	38	1989年9月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1976)	B	A	A	A	A	B	A	A	A	A	日本研修を終えて初任関係に御座る。主に習得した。日本研修未
Cemal DAĞ	30	1990年2月	ガジ大学技術教員学部 (1988)	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	電気、電子関係広範囲に御座る。日本研修未
Ali ÇETİNER	28	1990年5月	マルマラ大学技術教員学部 (1987)	B	A	A	B	A	A	B	A	A	A	測定電気機器実験を主に担当している。日本研修済み
Kenal GÖKAYLA	29	1991年3月	ガジ大学技術教員学部 (1984)	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	専門知識、技術はしつかりしている。日本研修済み
Harun ÖZTÜRK	30	1991年7月	ガジ大学技術教員学部 (1982)	B	A	A	B	A	B	A	A	A	A	新技術の習得を期待。日本研修希望
Hayrettin ERKASLAN	36	1991年8月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1979)	B	A	A	B	A	B	A	A	A	B	教師経験は長く、指導力は優れている。日本研修希望
Bülent AYDOĞU	24	1991年8月	マルマラ大学技術教員学部 (1989)	B	A	A	B	A	B	A	B	A	B	兵役中他校より配属されている。
Bilal SARAÇÖZÜ	32	1991年8月	アンカラ高等技術教員養成学校 (1981)	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	電気関係の専門知識は優れている。新分野のために日本研修希望

評価基準：A-調査時点で修得。B-R/D終了次。C-R/D終了次までに修得困難。

(電子科)

氏名	年齢	年 紀	置年月	最終学歴 (学校名及び卒業年)	育成状況評価								備考		
					技術修得状況	教科指導能力	実技指導能力	教材作成能力	教材管理能力	機材操作能力	訓練計画作成能力	訓練評価能力		クラス運営能力	総合評価
Naci CANDAN	31	1988.8		アンカラ高等技術教員養成学校 (1982)	A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	電子科主任 日本にて研修済み
Abdurrahman TAŞBAŞI	39	1989.4		アンカラ高等技術教員養成学校 (1979)	A	B	A	A	A	A	A	A	B	A	日本にて研修済み
Orhan ÜZTÜRK	37	1988.8		アンカラ高等技術教員養成学校 (1979)	A	B	A	A	A	A	B	B	B	A	英国及び日本にて研修済み
Güngör POLAT	35	1989.9		アンカラ高等技術教員養成学校 (1980)	B	A	A	B	A	B	B	B	B	A	日本にて研修済み
Haluk GÜKSÜ	34	1988.8		イスタンブール高等技術教員養成学校 (1980)	B	A	A	B	A	B	A	B	B	A	英国にて研修済み 本年度日本研修 (集団コース) 予定
Ahmet DİNLER	32	1990.5		アンカラ高等技術教員養成学校 (1980)	A	A	B	A	A	A	B	B	B	A	日本にて研修済み
Kamil YAZICI	29	1989.9		ガジ大学技術教育学部 (1985)	A	B	A	A	A	B	A	B	A	A	日本にて研修済み
Halim GÜRSOY	27	1989.6		ガジ大学技術教育学部 (1988)	A	B	A	A	A	B	A	B	A	A	日本研修中 (1992.3~1991.12)
Muhammed İNÂM	24	1991.8		ガジ大学技術教育学部 (1990)	A	A	B	B	A	A	B	B	B	A	
Aysegül ELÇİN UZUN	36	1991.10		アンカラ高等技術教員養成学校 (1979)	B	A	B	A	A	B	A	B	A	B	

評価基準：A……調査時点で修得， B……R/D終了時点で修得可， C……R/D終了時点で修得困難

(コンピュータ科)

氏名	年齢	配属年月	最終学歴 (学校名及び卒業年)	技術修得状況	教科指導能力	実技指導能力	教材作成能力	教材管理能力	教材操作能力	訓練計画作成能力	訓練評価能力	クラス運営能力	総合評価	備考
コンピュータ科学科														
K. Özer ÖZCANSAĞI	45	1988年10月	アнкаラ高等技術教員養成学校 (1973年)	B	A	A	A	A	B	B	A	A	A	当科の運営に力を注いでいる。
Kemal YARCI	36	1988年10月	アнкаラ高等技術教員養成学校 (1979年)	A	A	A	B	A	A	A	A	A	A	プログラム作成能力に優れている。
Serafettin ARIKAN	34	1987年11月	アнкаラ高等技術教員養成学校 (1980年)	A	A	A	A	B	A	B	A	A	A	教材作成能力に優れている。
Suat ÖZSARAC	41	1988年2月	アнкаラ高等技術教員養成学校 (1976年)	B	A	A	B	A	B	B	A	B	A	生徒の情熱が厚い。
S. Zeki TAŞCI	38	1990年1月	アнкаラ高等技術教員養成学校 (1990年)	A	A	A	B	A	B	A	A	B	A	実技指導に造詣が深い。
Emin ANDINLÜZ	39	1990年4月	アнкаラ高等技術教員養成学校 (1979年)	A	A	A	A	B	A	A	A	A	A	技術に対する向上心が強い。
Çnder UZUN	28	1991年10月	GAZİ 大学 (1985年)	A	B	B	A	B	A	B	A	A	A	システムを設計する能力がある。

評価基準：A- 隔年時点で修得。 B-R/D終了次までに修得可。 C-R/D終了次までに修得困難。

16 訓練科目別教科指導能力の状況評価

(電気科・その1)

訓練科目	カウソントンタパーパースト氏名										備考			
	Z.SIHSEK	Y.KANTAROLU	Z.SANCAK	I.İNAN	T.GÖRÇÜLÜKŞAN	M.COŞAN	C.DAĞ	A.CETİNER	K.GÖKAYLA	H.ÖZTÜRK		H.ERKARAN	B.SARACGLU	B.AYDOĞLU
《1年次教科》(共通)														
基礎製図	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*	C/P以外で担当
電気理論1	100	-	-	-	-	100	-	-	-	-	100	100	100	
測定技術1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	100	-	100	
機械板金工作(実習)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	*	C/P以外で担当
測定実習(実習)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	90	90	90	
《2年次教科》(VL)														
電気製図	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
電気理論2	100	100	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	
電気機器1	-	-	-	-	-	100	-	-	-	100	-	-	-	
測定実験(実技)	-	-	-	-	-	-	90	95	-	90	-	-	-	
機器実験1(実技)	-	-	-	-	-	95	90	95	-	90	-	-	-	
電気工事(実技)	-	-	-	-	100	-	100	-	-	-	-	90	100	
電気制御1(実技)	-	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	90	-	
コンピュータ(実技)	-	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	90	-	

注1) 数字は達成度を百分率で表わしたものの。
 注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(電気科・その2)

細 目	カ ウ ン タ ー パ ー ト 氏 名											備 考		
	Z.ŞİNEK	Y.KANTARÖZÜ	Z.SANCAK	I.İNAN	T.GÖRÜLÜRSÜLAN	K.COŞAN	C.DAĞ	A.CETİNER	K.GOKKAYA	H.ÖZTÜRK	H.ERKASRAN		B.SARACGLU	B.AYDOĞLU
《2年次教科》(TL)														
電気図	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気理論2	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機器1	-	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
測定実験 (実技)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-
機器実験1 (実技)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-
電気工事 (実技)	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	90	-
コンピュータ (実技)	-	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-
《3年次教科》(VL)														
電気図	-	-	-	-	-	-	95	-	-	90	-	-	-	-
電気機器2	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工業電気	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-
機器実験2 (実技)	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-	85	-	-	-
電気機器巻線 (実技)	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	95	-	-	-

注1) 数字は達成度を百分率で表わしたものの。
 注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(電気科・その3)

訓練科目	カウナンターパー氏名										備考		
	Z.SINSEK	Y.KANTA-ROGLU	Z.SANCAK	I.İNAN	T.GÖRGÜ-LÜRSAN	M.ÇOBAN	C.DAG	A.CETIN-ER	K.GOKKAYA	H.OZTURK		H.ERKAS-RAN	B.SARAC-GLU
電気制御2 (実技)	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85	-
電子制御 (実技)	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電動機速度制御 (実)	85	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コンピュータ2 (実)	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
《3年次教科》(TL)													
電気図	-	-	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-
測定技術	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機器2	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-
微細実務2 (実技)	-	-	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-
放電灯工事 (実技)	-	-	-	-	85	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機器巻線 (実)	-	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気制御1 (実技)	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-
コンピュータ2 (実)	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1) 数字は達成度を百分率で表わしたものの。
注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(電気科・その4)

訓練科目	カウソントンターパ一ト氏名											考 標		
	Z. SİNSEK	Y. KANTA-ROELU	Z. SANGAK	I. İNAY	T. GÖRGÜ-LIARSLAN	K. COBAN	C. DAG	A. ÇETİN-ER	K. GÖKKA-YA	H. ÖZTURK	H. ERKAS-RAN		B. SARAC-GLU	B. AYDOĞ-LU
《4年次》(T.L)														
電気図面	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-
電気機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95	-	-
発電電工学	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	95	-
機器実験2 (実技)	-	-	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-	-
家庭電気製品 (実技)	-	-	-	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-	-
電気制御2 (実技)	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電子制御 (実技)	-	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電動機速度制御 (実)	-	-	-	-	-	85	-	-	-	-	-	-	-	-
《全校》														
指導の進捗、進め方	90	95	100	95	90	90	95	90	90	95	95	90	90	90
訓練評価	90	95	95	90	90	90	90	90	85	90	90	90	90	90
教材の活用、作成	80	95	95	95	90	90	95	-	-	90	90	90	95	95
訓練計画	100	100	100	100	100	90	90	-	-	90	95	95	90	90
教材管理	100	100	100	100	100	100	100	100	90	100	100	100	100	100
訓練管理	90	90	100	90	100	95	90	-	-	80	90	90	90	90

注1) 数字は達成度を百分率で表わしたものの。
 注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(電子科・その1)

訓練科目	カウンセラーパートナー氏名											備考
	Maci CANDAN	Abdurra. TASBASI	Orhan OZTURK	Günger POLAT	Haluk GOKSU	Ahmet DINLER	Kamil YAZICI	Halim GURSOY	Muhammed INAN	Aysegül UZUN		
《1年次教科》(共通)												
電子工学	-	-	-	100	100	100	-	100	100	100	100	
電気工作(実技)	-	-	-	-	-	100	-	100	85	80		
《2年次教科》(VL)												
電子工学	-	-	-	-	95	-	-	100	-	-		
電気図	100	-	100	-	-	-	-	100	-	-		
電気理論	-	-	100	-	-	100	-	-	-	-		
デジタル技術	100	100	-	-	-	-	-	90	-	-		
工業電子	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-		
測定実習(実技)	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-		
電子工作(実技)	-	-	-	-	85	-	-	95	-	-		
工業電子(実技)	-	95	-	-	-	-	-	-	-	-		
コンピュータ(実技)	-	100	-	-	85	-	-	90	-	-		
《2年次教科》(TL)												
電子工学	-	-	-	-	90	-	-	-	-	-		
測定技術	-	-	-	95	-	-	-	-	-	-		
電気図	100	-	-	-	-	100	-	-	-	-		
電気理論	-	-	-	-	-	100	-	-	-	-		
測定実習(実技)	-	-	-	90	-	-	-	-	-	-		
電子工作(実技)	-	-	-	-	80	85	-	-	-	85		
コンピュータ(実技)	95	-	-	-	80	-	-	-	-	-		

注1) 数字は達成度を百分率で表わしたものの。

注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(電子科・その3)

訓練科目	カウンセタパーパート氏名										備考	
	Naci CANDAN	Abdurra. TASBAŞI	Orhan ÖZTÜRK	Güngr POLAT	Haluk GÖKSU	Ahaet DİNLER	Kamil YAZICI	Halim GÜRSOY	Muhanned İNAN	Aysegül UZUN		
《4年次教科》(TL)												
電子工学	-	-	-	-	-	-	-	-	85	-	-	
電子機器	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
デジタル技術	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コンピュータ	-	-	-	-	-	-	80	-	-	-	-	
電子機器(実技)	90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
デジタル技術(実技)	80	-	-	-	-	-	80	-	-	-	-	
コンピュータ(実技)	-	-	-	-	-	-	85	-	-	-	-	
《全数》												
指導の準備、進め方	95	90	90	90	90	90	95	90	30	85	85	
訓練評価	85	80	80	80	80	85	85	80	80	90	90	
教材の活用、作成	90	90	85	30	90	85	90	85	80	80	80	
訓練計画	100	90	85	85	80	80	90	90	85	90	90	
教材管理	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
訓練管理	95	90	85	85	85	85	95	80	80	90	90	

注1) 数字は達成度を百分率で表わしたものの。
注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(コンピュータ科・その1)

学 科 名	カ ウ ン タ ー パ ー ト 氏 名										備 考	
	K. Üzer ÜÇANSARI	Kemal YARCI	Serafettin ARIKAN	Suat ÖZSARAC	S. Zeki TAŞCI	M. Emin AYDINIÖZ	Önder UZUN					
(1年次教科) (共通)												
測定技術	-	-	-	-	-	100	-	-	100			
基礎工学	-	-	-	-	-		-	-				
測定実習 (実技)	100	-	100	-	-		-	-	100			
(2年次教科) (TL)												
電子工学	-	-	100	-	-		-	-				
電気理論	90	-	-	-	-		-	-				
デジタル技術	-	100	-	-	-		-	-				
プログラミング	-	100	-	-	-		-	-				
電子回路 (実技)	-	-	90	90	-		-	-				
デジタル技術 (実技)	-	-	90	90	-		-	-				
プログラミング作業	-	100	-	-	-		-	-	100			

注1) 数字は達成度を百分率で表したものの。
 注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

(コンピュータ科・その2)

学 科 名	カ ウ ン タ パ ー ト 氏 名										備 考	
	I. Özer ÖZCANSAHI	Kemal YARCI	Serafettin ARIKAN	Suat ÖZSARAC	S. Zeki TASCI	M. Emin AYDINYÜZ	Çnder UZUN					
(3年次教科) (TL)												
マイクロコンピュータ	—	—	—	100	100	—	—	—	—	—	—	
工業電子	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	
プログラミング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	—	
工業電子 (実技)	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	
マイクロコンピュータ (実技)	—	—	—	100	100	—	—	—	—	—	—	
プログラミング作業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	100	—	
(4年次教科) (TL)												
プログラミング	—	90	—	—	—	—	—	—	80	—	—	
システム設計	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	
故障診断技術	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	90	
プログラミング作業	—	90	—	—	—	—	—	—	80	—	—	
マイクロコンピュータ (実技)	—	—	—	90	90	—	—	—	—	—	—	
課題演習	—	—	—	—	80	—	—	—	80	—	80	
(全般)												
指導の準備、進め方	90	100	100	90	90	90	90	90	90	90	90	
訓練評価	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	90	

注1) 数字は達成度を百分率で表したものの。
 注2) 記号“—”は教科を担当していないことを示す。

(コンピュータ科・その3)

学 科 名	カウソタバト氏名								備 考
	K. Özer ÖZCANSARI	Kesal YARCI	Serafettin ARIKAN	Suat ÖZSARAC	S. Zeki TAŞCI	M. Emin AYDINYÜZ	Önder UZUN		
教材の活用、作成	80	100	100	80	90	90	90		
訓練計画	80	90	80	80	80	90	90		
教材管理	80	90	90	80	90	90	90		
訓練管理	90	90	90	100	90	90	90		

注1) 数字は達成度を百分率で表したものを示す。
 注2) 記号“-”は教科を担当していないことを示す。

17 修了生からの評価

項 目	調 査 結 果
1. 学校で学んだことが職場でどの様に生かされているか	現在の業務内容が船舶に関する通信機器の装着、故障修理および保守が中心であり、学校で勉強した内容とはかなり異なる。しかし、仕事に対する手順、ものの考え方等が役立っている。
2. 学校で学んだことで特に良かったこと	充実した教育機器を個人で使用できたこと。
3. 学校に今後望むこと 訓練カリキュラム 訓練機材 訓練教材 指導技法	無線機器の学科を追加してほしい。 キットの組み立てを中心とする訓練主体ではなく、もっと実際的な基礎的な内容も取り入れて欲しい。
4. その他	給与は、月額 1,500,000 TL (250\$) であるが、3ヶ月毎に給与と同額のボーナスがある。 来年、兵役が考えられるが、その後のことはどうなるかわからない。

項 目	調 査 結 果
1. 学校で学んだことが 職場でどの様に生か されているか	学校で学んだことが、ここでの仕事を遂行する上で非常に有効 である。 学校では、無接点制御（電子制御）も多かったが、この工場で は、現在のところ生かすことが出来ない。
2. 学校で学んだことで 特に良かったこと	有接点制御関係実技、配電盤組立実技および電気機器（学科） が特に役立っている。
3. 学校に今後望むこと 訓練カリキュラム 訓練機材 訓練教材 指導技法	パネル配線関係の科目時間をもっと増やして欲しい。
4. その他	給与は月額80万TLであるが、昼食は支給されている本人は 大学進学を希望しており、2次試験にパスすれば大学に進学す る予定。

18 修了生に対する企業関係者の評価

企業名 および 所在地	ELEKTRODENIZ Tuzla Istanbul		
企業概要	設立	1983年	従業員数 25人
事業内容	数千トンクラスの船舶の電気設備の計装、修理		
卒業生氏名 および 修了科名	Aygun GUNDOGAN 電子科職業課程を1991年卒業		
上司の卒業生に対する評価	親会社（造船会社）の人事担当の話では、会社は彼の能力を高く評価し高給を与えている。 採用当時600,000TLにも満たなかった給与が、約半年後1,500,000TLになっているのは、彼の技能を認めているからであり、本人も一応満足していると会社では考えている。		
学校に対する要望	実技を中心として、実際に近い形で訓練してほしい。		
備考			

企業名 および 所在地	ELPA Kartal Istanbul		
企業概要	設 立	1988年	従業員数 23人
事業内容	工場用分電盤および配電盤の作製		
卒業生氏名 および 修了科名	Faik OZSOY 電気科職業課程を1991年卒業		
上司の卒業生に対する評価	最近の経済の悪化により、20人の従業員を解雇せざるを得なかったが、彼の技能を高く評価しているので会社に残ってもらった。		
学校に対する要望	ツツラの高校は、自分のところだけではなく、多くの工場が良く状況を知っている。特に、要望をすることはない。		
備考			

JICA